



# 躍進 (やくしん) 誌

題字は帯解寺住職 倉本堯慧師  
くらもとぎょうけい

平成25年 第18号  
編集発行

おぎたよしお後援会

〒630-8431 奈良市窪之庄町350  
TEL0742(61)6300



平成25年10月17日に開催された決算委員会で、病院を核としたまちづくりについて知事の所信を質す。

「病院を核としたまちづくりを進めるべく、県議会に特別委員会を設置し全国的にも先進的な取り組みがスタートしました。」

## 県議会に病院を核としたまちづくり推進特別委員会が設置される！

荒井知事が進める奈良県の地域医療再生にとって、奈良県立医科大学教育部門や県立奈良病院の移転は、重要な施策となつていますが、荻田議員は、新県立奈良病院を整備するにあたり、現県立奈良病院の跡地を有効に活用すべきと知事に要請してきました。その結果、知事は橿原市の奈良県立医科大学教育部門移転に伴う附属病院周辺と新県立奈良病院周辺を整備とともに、現県立奈良病院の跡地を利用する「病院を核としたまちづくり」を進めるべく、県議会に特別委員会を設置し全国的にも先進的な取り組みがスタートしました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
奈良県の医療体制の今後を左右する新県立奈良病院の周辺地域整備及び現奈良病院の跡地利用などについて設置された「病院を核としたまちづくり推進特別委員会」の委員長に荻田議員が就任し、新たな取り組みが始まりました。  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 特別委員会の委員長としてまちづくりを推進！

### 荻田委員長のもとで 全国でも先進的な取り組みが始まる！

このような取り組みが、病院を核としたまちづくり推進特別委員会で始まった背景には、早くからこの問題を取り上げ、地元の皆様と意思の疎通を図りながら医療体制の充実をめざしてきた荻田議員の存在があります。従って特別委員会の設置にあたり初代委員長に就任したのも当然の帰結といえます。

成果として取りまとめる予定です。

これまで二回の委員会が開催され、理事者側と議論を重ねていますが、平成二十六年二月をめどに中間報告を取りまとめ、平成二十七年の二月定例県議会に調査及び審査を要する予定です。

### 県立奈良病院跡地活用に関する地元との検討経過

- ・第1回県立奈良病院周辺地域まちづくり協議会 奈良県、奈良市、地元でまちづくりのイメージを協議する。(平成24年5月31日)
- ・第1回まちづくり講演会(平成24年5月31日) 講師=辻哲夫氏(東京大学高齢社会総合研究機構特任教授)
- ・第2回まちづくり講演会(平成24年8月3日) 講師=秋山正子氏(奈良県暮らしの保健室室長)
- ・第2回県立奈良病院周辺地域まちづくり協議会 住民アンケートについて協議する。(平成24年11月4日)
- ・住民アンケート調査(平成24年12月1日) 伏見南小学校区の全世帯(2,483通)にアンケート調査実施する。
- ・第3回県立奈良病院周辺地域まちづくり協議会 病院跡地活用プロジェクトの「健康長寿のまちづくり」について協議する。(平成25年5月26日)
- ・特別委員会で県内調査(平成25年9月5日) 近鉄西ノ京駅からのアクセス調査新病院造成工事の進入路調査

### ◆おぎたよしお後援会◆ 平成24年度収支報告

|                |            |
|----------------|------------|
| ●収入            |            |
| 前年度繰越金         | 129,597円   |
| 会費             | 6,266,000円 |
| 会議費            | 143,023円   |
| 政治団体からの寄付      | 500,000円   |
| 雑収入            | 26,134円    |
| 収入合計           | 7,064,754円 |
| ●支出            |            |
| (1) 事務所費       | 4,463,051円 |
| 内訳             |            |
| 事務費            | 580,001円   |
| 人件費            | 2,770,000円 |
| 備品・消耗品費        | 930,176円   |
| 光熱費            | 182,874円   |
| (2) 政治活動費      | 1,687,386円 |
| 内訳             |            |
| 会議費            | 278,720円   |
| 渉外費            | 771,000円   |
| 交際費            | 637,666円   |
| (3) 機関紙発行その他費用 | 322,300円   |
| 内訳             |            |
| 躍進印刷代他         | 322,300円   |
| 25年度繰越金        | 592,017円   |
| 支出合計           | 7,064,754円 |

後援会各位におかれましては、日々、ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より荻田義雄議員に格別のご高配を賜り、そのお陰を持ちまして様々な分野で行動力を発揮しているところです。昨年の衆議院選挙、今夏の参議院選挙で自民党は大きなご支持をいただき、安倍首相のもと二丸となつて内政、外交の様々な課題を克服すべく頑張っておりますが、荻田議員も県政の将来に責任を持って対応すべく尽力しているところです。次期県議会選挙まで残すところ僅かとなりました。どうか一致団結してご支援賜りますようお願いいたします。



荻田義雄後援会長

辻澤 靖彦



奈良県議会議員

荻田 義雄

「日本を取り戻す」を掲げて臨んだ年末の衆議院選挙で大きなご支援をいただき、自民党は政権を奪還することができました。さらに今年七月の参議院選挙でも自民党が勝利し、ねじれ国会が解消されることで「決められる政治」により経済再生や外交、防衛問題、社会保障の一体改革、医療、福祉など重要な政策が実現できる環境が整いました。責任政党として皆様の期待に応えねばなりません。県政では行政改革を断行し、観光立県の更なる推進、医療、福祉、教育などの重要課題に果敢に取り組みます。

# 総務・警察委員会の活動紹介!

## 総務警察委員会の審議内容 国連世界観光機関アジア太平洋センター視察 大和ハウス株式会社総合技術研究所視察

### 総務・警察委員会での審議

#### アベノミクスに 対応できる予算措置を!

【荻田】自民党が政権に復帰して以降、安倍首相の掲げるアベノミクスが三本の矢として機能しています。特に大胆な金融政策により景気が回復軌道に転じ、国の経済対策により奈良県も平成二十四年二月に補正予算を組まれましたが、次年度に繰り越されています。予算執行に迅速な対応が求められる中、次期の繰り越しは避けるべきです。

【財政課長】繰り越しについては、かねて荻田議員から指摘のとおり、できるだけ当該年度に執行できるよう、関係部局に周知徹底に努めてまいります。

#### 県有財産を有効に 利用する方策について!

【荻田】奈良県が所有する財産を有効に活用するため、



旧耳成高校を中部地域の出先機関の庁舎として活用する予定

#### 携帯電話、 不感地域の解消を!

【荻田】奈良市の上誓多林町から、携帯電話がつかない

【情報システム課長】不感地域の解消は、通信事業者の自主整備が原則ですが、県としても費用の一部助成をしながら、その解消に努めており、二十三の不感地を平成二十五年度に一地区、二十六年度は四地区の整備をする予定です。

#### 奈良県産材の 需要拡大について!

【荻田】冷えきった木材関連産業を活性化させるため、需要拡大は喫緊の課題です。創

#### 奈良に移転された国連世界観光機関 アジア太平洋センターを視察!

#### 奈良県に初の国際 機関が誘致される

荻田議員が所属する総務・警察委員会は、地域における観光振興もテーマとしていることから、平成二十四年に奈良市に移転された国連世界観光機構（UNWTO）アジア太平洋センターを視察しました。

同センターは、観光分野における世界最大の国際機関で



国連世界観光機構（UNWTO）アジア太平洋センターの役割について説明を受ける

あるUNWTOのアジア地域を統括する事務所です。

UNWTOの本部はスペインのマドリッドにありますが、加盟する一五六国及び六地域との連絡調整体制を強化するため、平成四年、アジア太平洋地域に最初の地域支援事務所を設置が決定されました。

その設置場所として選ばれたのが日本で、当初は大阪に設立（平成七年六月）されましたが、平成二十四年十二月、

奈良市へ移転されることになり、奈良県初の国際機関が誘致されました。

アジア太平洋地域は多様な文化と歴史を有する地域で、それぞれの国、地域が国際観光交流を通じて相互理解を増進し、将来にわたり地域の繁栄と社会の安定を図る重要な役割を担うため、日本政府及び一般財団法人・アジア太平洋観光交流センター、奈良県、奈良市からの拠出金、会費、寄付金、補助金などで運営されています。

#### 大和ハウスの総合技術研究所を視察!

#### 先進技術でよりよい未来

関西文化学術研究都市には多くの研究施設があります。その中の一つが大和ハウスの総合技術研究所です。

総合技術研究所では、自然災害や火事、犯罪に対応できる環境や健康に配慮し、住まいの耐久性に優れ、末永く住むことができ、先端情報通信技術との融合により利便性が向上し、利用するすべての人が使いやすい、より豊かで快適な暮らしが可能な技術の研究と提案を行っています。

#### 地産地消から自産自消へ

同社はハウスメーカーですが、様々な分野に配慮した生活空間の実現と工業技術を応用した「農業の工業化」を推

#### アジア太平洋観光 交流センターとは!

UNWTO及びアジア太平洋センターの活動を支援するために設立された財団で、観光関連の実務者研修や奈良県外国人支援センターと協力し、奈良県に在住する外国人と地元住民との交流支援や奈良県を始めとする日本の観光関連情報をUNWTOへ提供、周知による広報支援活動並びに活動を支援する賛助会員の拡大をめざしています。

進し、今後、世界的課題となる食料の安定供給を図り、食生活の安全性をめざしていきます。

安全で安心できる良質な野菜を簡単に栽培する植物栽培ユニット「アグリキューブ」を開発しています。ローコストで場所も取らず、誰でも多様な野菜が栽培でき、まさに自産自消の農業の到来を実感しました。



ダイワハウスが研究・開発した植物栽培ユニットを視察

#### 国連世界観光機関とは?

1970年に設立され156カ国及び6地域が加盟する観光分野の世界最大の国際機関。2003年からは国連の専門機関となっている。

- ・観光が世界的な課題であると位置づける。
- ・観光の競争力を高める。
- ・持続可能な観光開発を促進する。
- ・観光による貧困の削減や開発への貢献を推進する。
- ・知識、教育、能力開発を支援する。
- ・パートナーシップを構築する。

# 自民党奈良県連の政経アカデミーで講演!

政経アカデミーは、三年前から「自由民主党奈良政経アカデミー」を開講しています。講座は政治・経済の諸課題を学ぶ生涯学習講座と政治家をめざす専門講座に分かれており、九月の講師として荻田議員が招かれましたので、その講演概要を紹介いたします。

## 政治家へのきっかけ

政治家を志すきっかけは、叔父が国会議員を務めていたことやその弟も大阪府議会議員であったことが大きく影響していると思います。当時、叔父たちの仲間でもあった奈良県選出の参議院議員であった新谷寅三郎先生たちの活躍もあって、政治家をめざすことと決意し昭和五十八年、奈良市議員であったことが大きく影響した。政治家に憧れていた二十六



自民党奈良県連が主催する政経アカデミーで「政治への道」と題して講演する荻田議員(平成25年9月29日)

## 政治家としての心構え

奈良市議会議員を三期務めた後、平成七年に奈良県議会議員に初当選しましたが、二期目は落選を経験しました。再起までの四年間、地道に選挙区を回って有権者の皆様の声をお聞きすることに徹し、平成十五年に復帰することができました。

その経験から政治家に求められる心構えとして次の五点を申し上げます。

- 政治家の発言には責任が伴うことを自覚すること。
- 何事も常に市民の目線で考えることが大切である。
- 依頼ごとは可否にかかわらず迅速に対応すること。
- 関わるすべてのことに全力を尽くす姿勢を持つこと。
- 後援会を大切にすること。

# 参議院議員選挙で勝利、ねじれを解消!

## 奈良でも12年振りに議席を奪還!

### ねじれ国会が解消される

平成二十五年七月二十一日に執行された第二十三回参議院議員選挙で、自民党は改選前の三四議席を大幅に上回る六五議席をいただき、非改選議

席と合わせ一一五議席となり、二〇議席の公明党とともに参議院で与党が過半数を大きく超えたため、与党が少数の「ねじれ国会」を解消することができました。

### 歴史的敗北から学ぶ

平成二十一年八月に自民党が歴史的敗北を喫し、野党に転落して気づいたことがありました。それは権力にあぐらをかき、自らの能力を過信し、政策に不可欠な政策立案力すら失っていたことです。

### 堀井候補を擁立!

政策と党に求められる政策力を存分に発揮できる人材を

放される。三年半の民主党政権もまた政権を担当する能力に疑問符が付けられ、平成二十四年十二月の衆議院選挙で政権を失いました。その参議院選挙の候補にしたいと、総務省に勤務されていた堀井厳さん(橿原市出身)に白羽の矢を立て、平成十三年以来、議席のなかった奈良県で十二年ぶりに議席を奪還しました。多くの皆さんに支えられての勝利に荻田議員の喜びもひとしおでした。

## 奈良選挙区の結果 (定数1)

|   |      |         |
|---|------|---------|
| 当 | 堀井 巖 | 354,658 |
|   | 大西孝典 | 139,680 |
|   | 谷川和広 | 91,704  |
|   | 田中孝子 | 18,907  |

## 比例選挙 県内開票結果

|     |         |
|-----|---------|
| 自 民 | 220,416 |
| 民 主 | 70,458  |
| 公 明 | 86,113  |
| みん  | 37,108  |
| 共 産 | 61,541  |
| 維 新 | 115,413 |
| 社 民 | 10,074  |
| 生 活 | 5,940   |
| 大 地 | 2,413   |
| 緑の党 | 4,227   |
| みどり | 3,552   |
| 幸 福 | 2,554   |



JR奈良駅前で行われた参議院選挙で支援を訴える荻田議員(平成25年7月4日)



堀井候補支援のため来県された安倍首相とともに街頭演説に臨む(平成25年7月6日)



当選を決めた堀井候補とともに会見に臨む荻田議員(平成25年7月21日)

# 写真で見る荻田議員の活動ぶり!



自由民主党の時局講演会（奈良県文化会館国際ホール・900名）に出席し、自民党奈良県第一選挙区支部幹事長として挨拶する。（平成25年6月1日）



昨年引き続き開かれた「高校生議会」に、県内6校から27名の高校生が参加しました。議会後の懇親会では座長を務めました。（平成25年8月22日）



オリンピック2大会連続のメダリスト・太田雄貴選手を迎えて開催された「小学生フェンシング大会」で挨拶。（平成25年7月21日）

## 平成27年度全国高校総合体育大会

昭和23年に第1回を新潟県で開催以降、平成22年の沖縄大会で全国を一巡、平成23年からは全国を9ブロックに分けての広域開催となっています。

### ●奈良県で6競技が開催予定

- ・ソフトテニス(明日香村)
- ・柔道(天理市)
- ・弓道(吉野町)
- ・フェンシング(五條市)
- ・空手道(宇陀市)
- ・アーチェリー(橿原市)



南部公民館



春日公民館大安寺分館



近鉄奈良駅前

7月21日に投票された参議院選挙、奈良市長選挙、奈良市議会議員選挙で自民党が公認、推薦した候補が奮闘され、参議院では堀井候補が、奈良市議会議員選挙では公認6名、推薦2名の全員が当選させていただきました。（平成25年7月18～19日に応援演説）



参議院選挙を前に市内各地域の後援会役員の皆様一堂に介して臨時役員会を開催。（平成25年5月26日）



帯解地区の平成25年度敬老会に招かれ、人生の先輩の皆様へ挨拶。（平成25年9月13日）



先の台風18号により、奈良市北椿尾町で土砂崩れが発生。荻田議員は関係者と現地に入り、実態調査に立ち会いました。（平成25年10月2日）



菅原神社の氏子の皆さんとは、日頃から親しくさせていただき、秋祭りには欠かさず参加。（平成25年10月13日）



自民党奈良県連主催の「結束の集い」に駆けつけた石破茂幹事長と再会。（平成25年4月7日）



台風18号により、月ヶ瀬桃香野地区でも建物が倒壊したため荻田議員は関係者と善後策を協議。（平成25年10月2日）

### おぎたよしお略歴

- ・昭和22年12月7日生まれ 65歳
- ・奈良県立奈良商工高等学校卒業
- ・昭和58年、奈良市議会議員に当選(3期)
- この間、企画建設委員長、総務財政委員長、議会運営委員長、副議長を歴任
- ・平成7年、奈良県議会議員に当選(1期)
- 厚生常任副委員長、幹線交通対策特別副委員長を歴任。平成15年奈良県議会議員に再選。総務・警察常任委員長議会運営委員長等を歴任
- ・平成19年、奈良県議会議員に3選
- ・平成22年、自民党奈良県連 総務会長に就任
- ・平成23年、奈良県議会議員に4選
- ・平成24年、自民党奈良県連 奈良市支部 支部長に就任
- ・平成24年、自民党奈良県連 第一選挙区支部幹事長に就任
- ・平成25年、病院を核としたまちづくり推進特別委員会委員長
- ・平成25年、奈良県フェンシング協会会長に就任

### 告知板

「ミニ集会」開催のお願い  
荻田義雄さんを招いてミニ集会を開いてみませんか。何人からでも参ります。  
☎074-216-16300

### おぎたよしお後援会 メール会員募集中!

ホームページでご入会いただいた皆様には、ご指定のメールアドレスに身近な話題を中心にメールマガジンを月1回程度送らせていただきます。既に後援会にご入会いただいている会員様もぜひメールアドレスをご登録ください。

おぎたよしお公式ホームページ <http://www.ogita-yoshio.com/> 携帯電話はこちらから